

事業所名

児童発達支援 ありんこルーム

支援プログラム

作成日

R7年

3月

1日

法人（事業所）理念	こうらくえんの「幸」は、私たちも周りの人も幸せにすることを表します。こうらくえんの「楽」は、私たちが楽しく仕事をする事で周りも楽しくなることを表します。こうらくえんの「縁」は、私たちと縁のある人たちへの感謝を表します。よって、私たちは地域と共に成長するために子どもたちの可能性を信じ日々努力します。				
支援方針	【子どもと関わる】・子ども達の特性や個性を大切にします。・子ども達がいいつも中心であると考えます。・子ども達の思いが輝くように心を込めて寄り添います。 【家族と関わる】・様々な家庭があるという事を理解し受け入れ家族との信頼関係を築いていきます。・家族に安心を与えられるように、常に情報を共有し家族との信頼関係を築いていきます。・家族の悩み相談には心から耳を傾け、気持ちに寄り添い家族との信頼関係を築いていきます。				
営業時間	9時	0分から	12時	0分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	【体調確認】 検温、健康観察を行います。【生活リズムの確認】 食事や睡眠など十分に摂れているか確認を行います。 【日常生活スキルの確認】 食事や排泄、更衣などの日常生活動作において「出来ること」「出来そうなこと」「まだ難しいこと」などを細かく分析し、今必要な支援の検討を行います。			
	運動・感覚	【運動サーキット】 トランポリンや一本橋など色々な種目で構成されており、毎回行う活動です。運動の基礎的な動きを経験し、身体の使い方を学びます。 【感覚あそび】 スイング（大きなブランコ）での揺れる動きを楽しみながら視覚、前庭覚、固有受容覚などへの刺激を促す遊びや、様々な素材を使って触覚への刺激を促す遊びなどを行います。			
	認知・行動	【マッチング課題】 実物同士、実物と絵、実物と言葉など様々な条件で同じものを探す課題を行い、認知や言葉の理解を深めます。集団あそびや個別課題など様々な場面でを行います。 【指先課題】 それぞれの発達段階に合わせた指先の動きを促す課題を行い、道具の使用など、指先をスムーズに操作する力を育みます。			
	言語コミュニケーション	【集団あそび】 友達と一緒に活動に取り組み、協力したり会話を重ねたりしながらコミュニケーション力、相手を気遣う力を育みます。 【言葉あそび】 スタッフと一対一での会話や遊びの中で、発達段階に合わせた言葉の習得や活用が出来るように支援していきます。			
	人間関係社会性	【ルールあそび】 ルールのある集団活動や遊びを通して、決まりを守ること、周りの状況を考えながら行動することの大切さを学びます。 【ソーシャルスキルトレーニング】 個別もしくは小集団でのワークを行い、社会的スキルを身に付けていきます。 【就学前学習】 ・就学前のお子様に対して入学を見据えたワークや学校生活のシミュレーションを行い、安心して就学を迎えるための準備をします。			
家族支援	【相談・見学の受け入れ】 随時、相談や見学をお受けいたします。お子様が活動に取り組む様子を見学しながら相談が出来る出来る環境を整えています。	移行支援	【移行支援】 新一年生を対象に実施しています。就学先の学校、地域療育支援センター、教育委員会など各関係機関が同席のもと、移行についての会議を行います。		
地域支援・地域連携	【園・就学先の学校との連携】 定期的なモニタリング会議や園・学校見学などを通して情報共有を行っていきます。	職員の質の向上	【教育・研修】 スタッフの知識や技術、支援のスキルを高めるために法人内研修、事例検討を行っています。		
主な行事等	【親子イベント】 親子運動会、夏祭り 【交流会】 勉強会（保護者に向けた療育支援の紹介、体験など）、保護者間交流会（茶話会） 【各種訓練】 災害訓練、不審者対応訓練				